

萬世大路

東北中央自動車道
(福島～米沢北) 通信

第3号 平成22年6月 発行

工事紹介 ぱーと1

万世橋床版工工事（米沢拡幅）

請負者：(株)後藤組

工期：H22年2月～H22年7月

4車線化に伴い、万世橋の隣に2車線分の橋を新設しています。床版工とは、橋の舗装の下の基盤を造る工事です。

上部工工事完了後（橋桁設置）



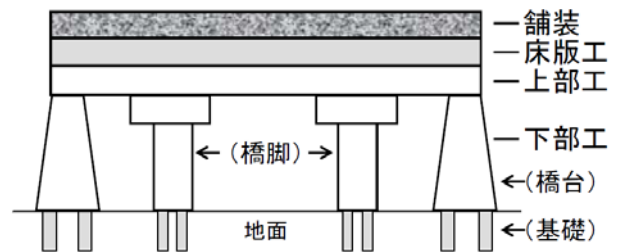
橋桁の上に安全通路等を設置



簡単に表すと…

橋はこのような感じでできています！

【橋の構造】



鉄筋・型枠を設置



◎伸縮装置

橋は気温によって伸縮します（夏は膨張し冬は縮む）。道路と橋がピッタリとついていると、橋の伸縮で道路が壊れてしまうので、伸縮可能な装置を橋と道路のつなぎ目に設置します。

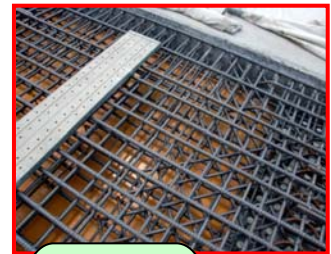


5月末現在 コンクリート打設完了



この後、次のものをつけて工事完了となります

- ◆橋の端寄りの壁（地覆工）
- ◆橋梁用防護柵工（手すりのついた橋の柵）
- ◆中央分離帯転落防止柵（橋と橋の間の安全ネット）



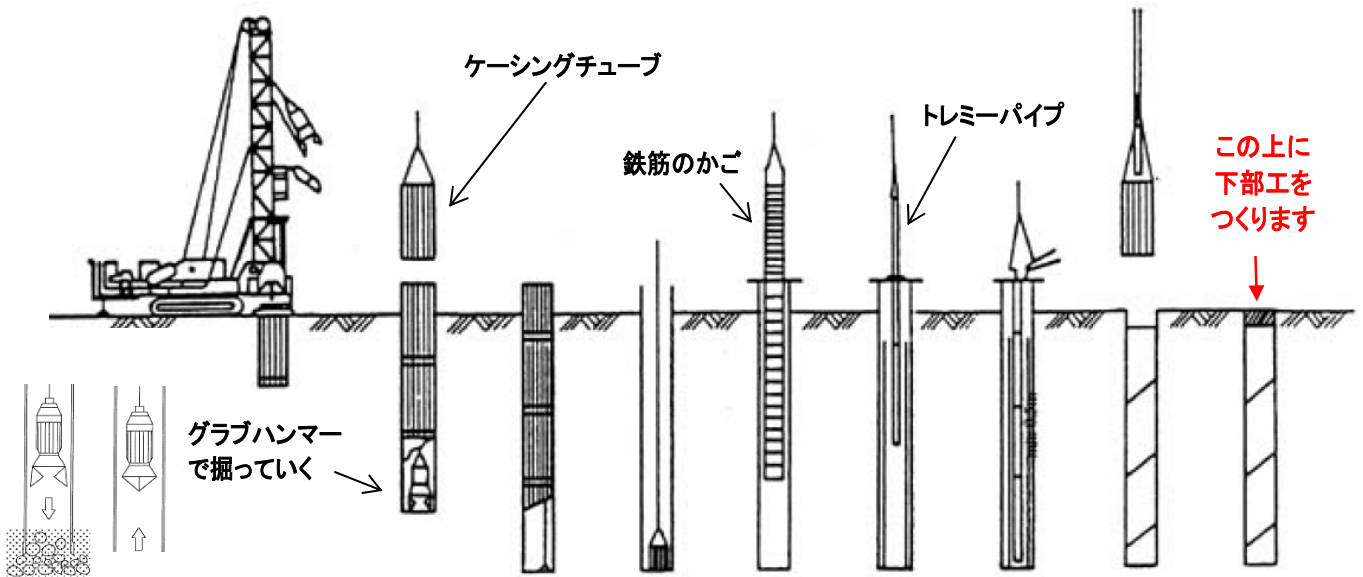
橋にはたくさん鉄筋が使われているよ！ここにコンクリートを流し入れます。



橋の基礎

【橋の構造】参照

橋の基礎となる『場所打杭』という作業です。地層によって掘る深さや大きさが異なり、大きな物だと1日に1本分しかできません。下小瀬橋下部工工事・元立橋下部工工事・金谷橋下部工工事の現場に大きなクレーンがあり、そこで場所打杭の作業を行っています。



①機械を設置し、ケーシングチューブを入れながら所定の深度まで掘っていく。



②底の処理をして、鉄筋のかごをチューブの中心に建て込む。



③トレミーパイプを入れ、コンクリートを投入する。



④コンクリートを打設しながらパイプとチューブを引抜く。



お知らせ

6月9日より、上郷地区道路改良工事の現場に、福島から土砂を運んでいます。交通ルール・マナーを守って運搬をいたしますが、お気づきの点などがあればご連絡をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

福島からのダンプにはオレンジ色のステッカーが貼ってあります。



福島河川国道事務所
工事関係車両
9-〇-□□□

*初夏に入り、気温が高い日も多くなりました。各工事現場では、事故防止とともに熱中症にも注意をして作業を進めております。熱中症は、高温多湿な環境下において、体内の水分及び塩分のバランスが崩れたり体内の調整機能が破綻するなどして発症します。皆様も定期的に水分と塩分を補給し、熱中症にならないように、くれぐれもご注意ください！



ご意見・お問い合わせ先
国土交通省 東北地方整備局
山形河川国道事務所 米沢監督官詰所

〒992-0011 山形県米沢市中田町 260-2
TEL: 0238-37-5570 FAX: 0238-37-5575

